

営業本部/東京都品川区西五反田1-13-5:03-3492-4460 最新の連絡先はホームページhttp://www.dnlighting.co.jpをご確認ください。

プロファイルシステムは、直線パーツ(本製品)とコーナーパーツ(PFSH-LS:別売)を組み合わせ、さまざまなレイアウトに対応できます。

本書では、「直線」・「コの字」・「ロの字」のレイアウトを例に使用部品の選定や各部品の寸法の選定方法を紹介します。

●本製品の取り付け方法や安全に関する内容については、別紙の「取扱説明書<取り付け編>」をご覧ください。

直線レイアウト：仕上がり寸法 4000 mm の場合

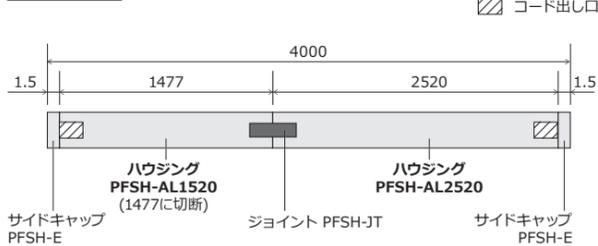
使用部品

太字は本製品です。細字の部品は別売品です。

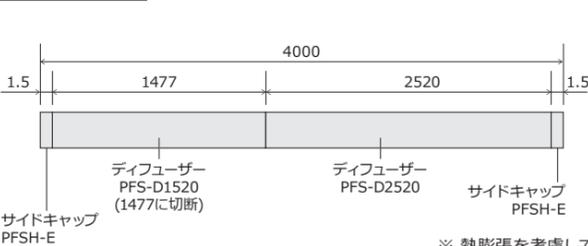
- ハウジング
PFSH-AL2520.... 1個
PFSH-AL1520.... 1個
- ディフューザー
PFS-D2520.... 1個
PFS-D1520.... 1個
- ジョイント
PFSH-JT 1個
- サイドキャップ
PFSH-E 1組
- LED モジュール
FX50-LED3900(特寸).... 1本
(仕上がり寸法からジョイントモジュールを引いた寸法を用意)
- ジョイントモジュール
PFSH-LED.... 1個



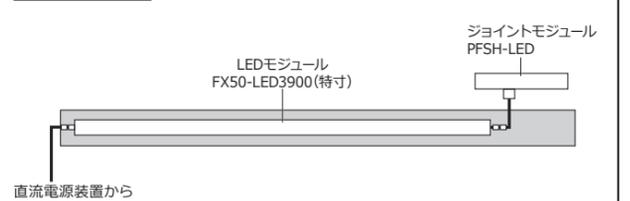
ハウジング



ディフューザー



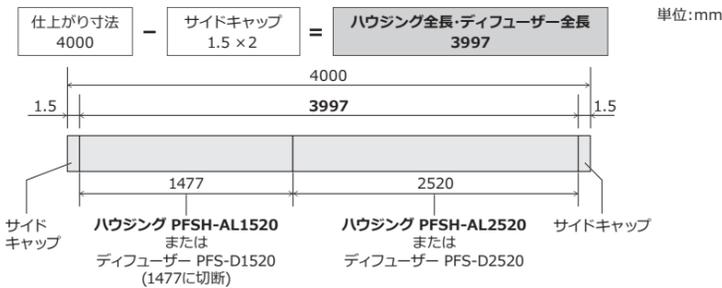
LEDモジュール



※ 熱膨張を考慮して各部分の長さを調整してください。使用環境、設置状況によって熱膨張率が異なります。熱膨張率については、別紙の「取扱説明書<取り付け編>」をご覧ください。

ハウジング・ディフューザーの長さの選定方法

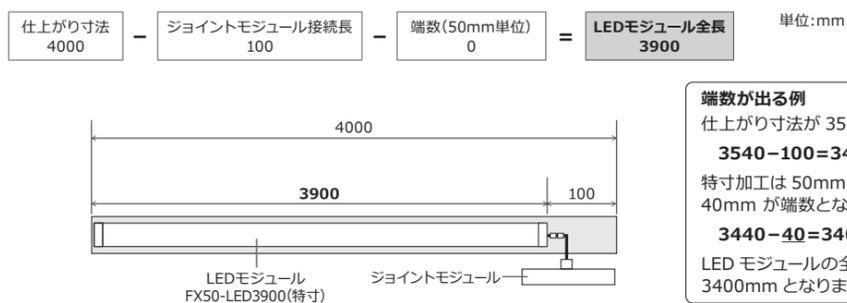
ハウジングやディフューザーの全長は、仕上がり寸法から「サイドキャップの寸法(1.5mm×2)」を引いた長さになります。全長がわかったら、プロファイルシステムの寸法と組み合わせ、必要に応じて部品を切断します。



※ 熱膨張を考慮して各部分の長さを調整してください。使用環境、設置状況によって熱膨張率が異なります。熱膨張率については、別紙の「取扱説明書<取り付け編>」をご覧ください。

LEDモジュールの長さの選定方法

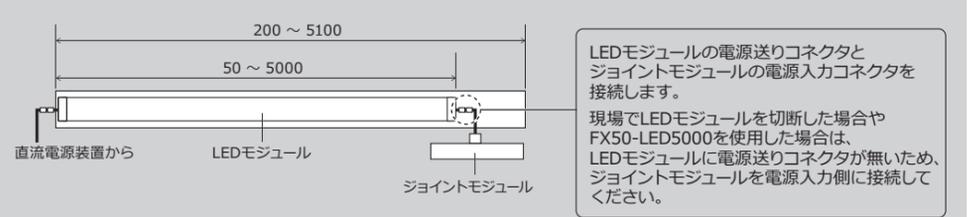
LEDモジュール FX50-LEDは、50mm～5000mmまで、50mm単位で特寸加工を承ります。必要に応じて特寸加工したものを使用してください。LEDモジュールの全長は、仕上がり寸法から「ジョイントモジュール接続長(100mm)」と「端数(50mm単位)」を引いた長さになります。



LEDモジュール・ジョイントモジュールを取り付けるときは

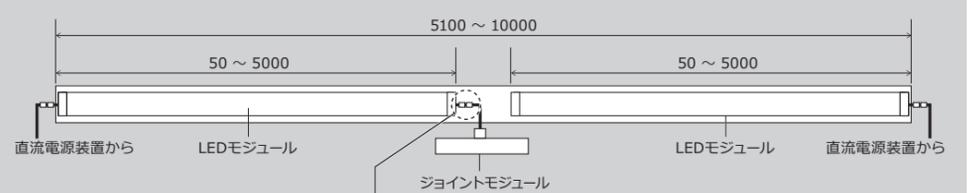
1系統のLEDモジュール連結合計長は5000mm以内です。また、1系統につき接続できるジョイントモジュールは4灯までです。

◆ 1系統で使用する場合(片側から給電)



LEDモジュールの電源送りコネクタとジョイントモジュールの電源入力コネクタを接続します。現場でLEDモジュールを切断した場合やFX50-LED5000を使用した場合は、LEDモジュールに電源送りコネクタが無い場合、ジョイントモジュールを電源入力側に接続してください。

◆ 2系統で使用する場合(両側から給電)



LEDモジュールの電源送りコネクタとジョイントモジュールの電源入力コネクタを接続します。LEDモジュールを切断すると電源送りコネクタが無くなるため、現場でLEDモジュールを切断する場合は、ジョイントモジュールを接続しないLEDモジュールを切断してください。

部品組み合わせ表(推奨)

注意 1辺をつくりあげる部品数のため、2辺以上に分割して使用しないでください。落下防止パーツ(下向き設置時)が取り付けられないなど、正規の組み立てができない場合があります。

仕上がり寸法

最小寸法:200mm
最大寸法:10000mm

LEDモジュールの灯数	仕上がり寸法	ハウジング PFSH-AL (仕上がり寸法-3mm)		ディフューザー PFS-D (仕上がり寸法-3mm)		LEDモジュール FX50-LED (仕上がり寸法-100mm)	ジョイントモジュール PFSH-LED	ジョイント PFSH-JT	サイドキャップ PFSH-E
		形式	設定寸法*	形式	設定寸法*	形式			
1灯	200	PFSH-AL1020 ×1	197	PFS-D1020 ×1	197	FX50-LED 100 ×1	1個	不要	1セット
	1000	PFSH-AL1020 ×1	997	PFS-D1020 ×1	997	FX50-LED 900 ×1			
	3000	PFSH-AL1520 ×2	2997	PFS-D1520 ×2	2997	FX50-LED 2900 ×1			
	5000	PFSH-AL2520 ×2	4997	PFS-D2520 ×2	4997	FX50-LED 4900 ×1			
2灯	6000	PFSH-AL1020 ×1 PFSH-AL2520 ×2	5997	PFS-D1020 ×1 PFS-D2520 ×2	5997	FX50-LED 2950 ×2	1個	2個	
	10000	PFSH-AL2520 ×4	9997	PFS-D2520 ×4	9997	FX50-LED 4950 ×2			

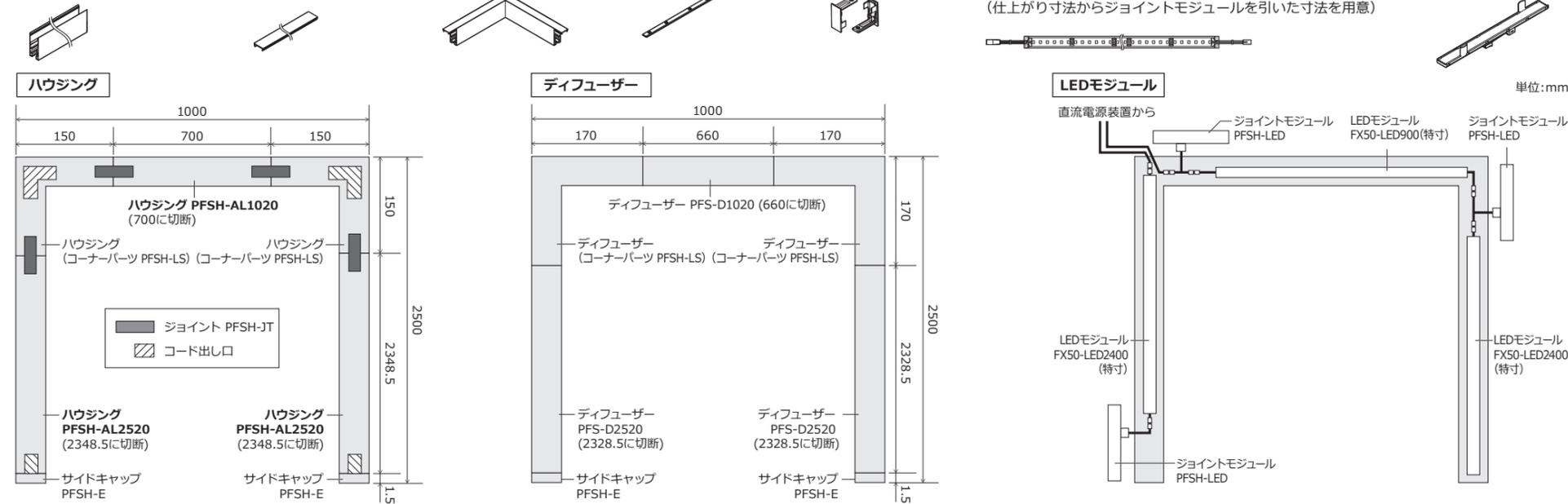
※ 熱膨張を考慮して各部分の長さを調整してください。使用環境、設置状況によって熱膨張率が異なります。熱膨張率については、別紙の「取扱説明書<取り付け編>」をご覧ください。

この字レイアウト：仕上がり寸法 1000 mm × 2500 mm の場合

使用部品

太字は本製品です。細字の部品は別売品です。

- **ハウジング**
PFSH-AL2520.... 2個
PFSH-AL1020..... 1個
- **ディフューザー**
PFS-D2520 2個
PFS-D1020 1個
- **コーナパーツ**
PFSH-LS 2個
- **ジョイント**
PFSH-JT 4個
- **サイドキャップ**
PFSH-E 1組
- **LEDモジュール**
FX50-LED2400(特寸) 2本
FX50-LED900(特寸) 1本
(仕上がり寸法からジョイントモジュールを引いた寸法を留意)
- **ジョイントモジュール**
PFSH-LED.... 3個



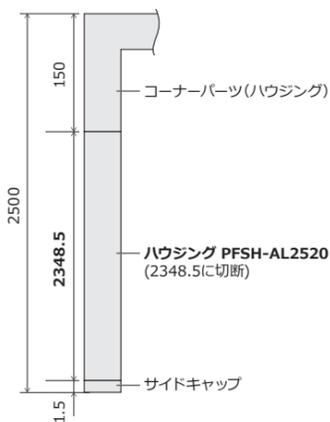
※ 熱膨張を考慮して各部分の長さを調整してください。使用環境、設置状況によって熱膨張率が異なります。熱膨張率については、別紙の「取扱説明書<取り付け編>」をご覧ください。

ハウジングの長さの選定方法

◆ 片側がコーナーの部分

仕上がり寸法から「コーナパーツの寸法(150mm)」と「サイドキャップの寸法(1.5mm)」を引いた長さになります。

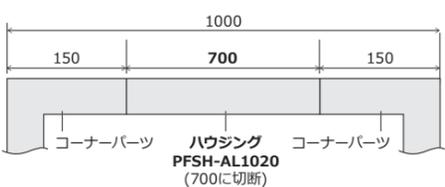
$$\text{仕上がり寸法 } 2500 - \text{コーナパーツ } 150 - \text{サイドキャップ } 1.5 = \text{ハウジング寸法 } 2348.5 \quad \text{単位:mm}$$



◆ 両側がコーナーの部分

仕上がり寸法から「コーナパーツの寸法(150mm×2)」を引いた長さになります。

$$\text{仕上がり寸法 } 1000 - \text{コーナパーツ } 150 \times 2 = \text{ハウジング寸法 } 700 \quad \text{単位:mm}$$



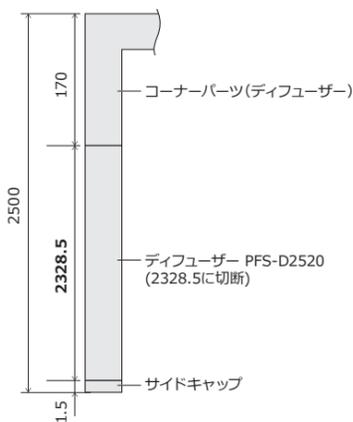
※ 熱膨張を考慮して各部分の長さを調整してください。使用環境、設置状況によって熱膨張率が異なります。熱膨張率については、別紙の「取扱説明書<取り付け編>」をご覧ください。

ディフューザーの長さの選定方法

◆ 片側がコーナーの部分

仕上がり寸法から「コーナパーツの寸法(170mm)」と「サイドキャップの寸法(1.5mm)」を引いた長さになります。

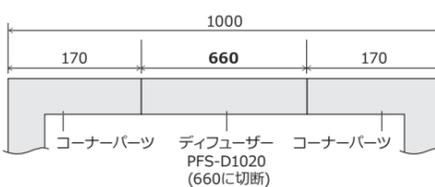
$$\text{仕上がり寸法 } 2500 - \text{コーナパーツ } 170 - \text{サイドキャップ } 1.5 = \text{ディフューザー寸法 } 2328.5 \quad \text{単位:mm}$$



◆ 両側がコーナーの部分

仕上がり寸法から「コーナパーツの寸法(170mm×2)」を引いた長さになります。

$$\text{仕上がり寸法 } 1000 - \text{コーナパーツ } 170 \times 2 = \text{ディフューザー寸法 } 660 \quad \text{単位:mm}$$



※ 熱膨張を考慮して各部分の長さを調整してください。使用環境、設置状況によって熱膨張率が異なります。熱膨張率については、別紙の「取扱説明書<取り付け編>」をご覧ください。

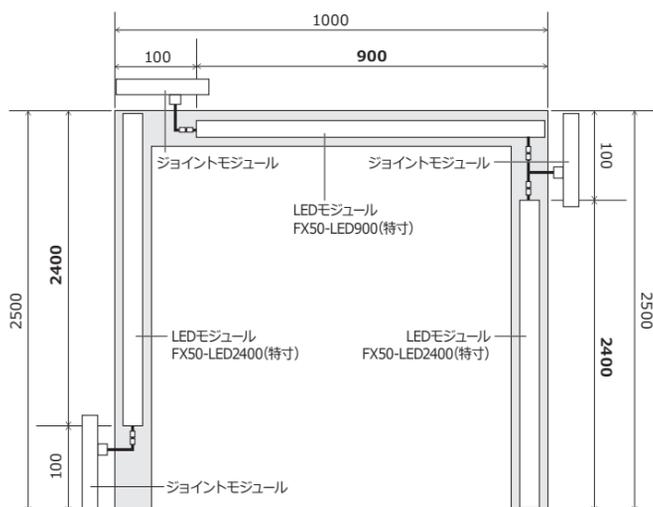
LEDモジュールの長さの選定方法

LEDモジュール FX50-LEDは、50mm～5000mmまで、50mm単位で特寸加工を承ります。必要に応じて特寸加工したものを使用してください。

LEDモジュールの全長は、仕上がり寸法から「ジョイントモジュール接続長(100mm)」と「端数(50mm単位)」を引いた長さになります。

$$\text{仕上がり寸法 } 1000 - \text{ジョイントモジュール接続長 } 100 - \text{端数(50mm単位) } 0 = \text{LEDモジュール寸法 } 900 \quad \text{単位:mm}$$

$$\text{仕上がり寸法 } 2500 - \text{ジョイントモジュール接続長 } 100 - \text{端数(50mm単位) } 0 = \text{LEDモジュール寸法 } 2400 \quad \text{単位:mm}$$



端数が出る例
仕上がり寸法が 1540mm の場合
 $1540 - 100 = 1440$
特寸加工は 50mm 単位のため 40mm が端数となり、
 $1440 - 40 = 1400$
LEDモジュールの長さは 1400mm となります。

LEDモジュール・ジョイントモジュールを取り付けるときは

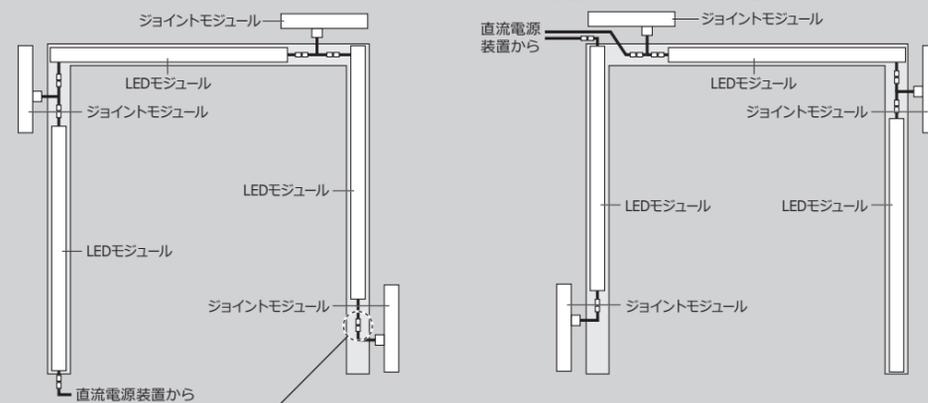
1 系統の LEDモジュール連結合計長は 5000mm 以内です。また、1 系統につき接続できるジョイントモジュールは 4 灯までです。

◆ 1系統で使用する場合

3 辺の連結合計長を 5000mm 以内にしてください。

◆ 2系統で使用する場合

3 辺の連結合計長が 5000mm を超える場合は、直流電源装置を 2 つ使い、2 系統を組み合わせてください。

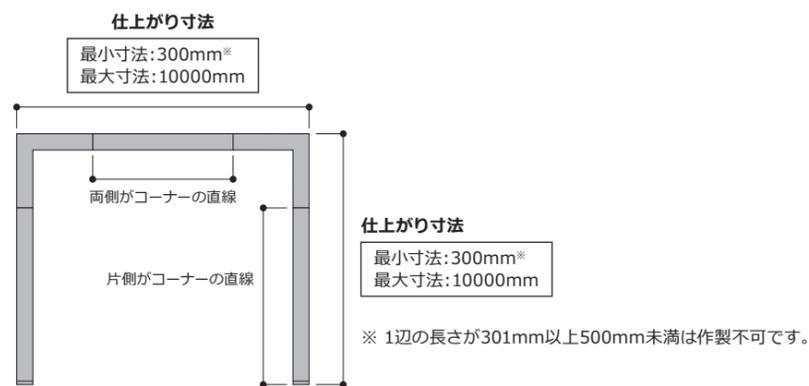


LEDモジュールの電源送りコネクタとジョイントモジュールの電源入力コネクタを接続します。現場でLEDモジュールを切断した場合は、LEDモジュールに電源送りコネクタが無い場合、ジョイントモジュールを電源入力側に接続してください。

コの字レイアウト：仕上がり寸法 1000 mm × 2500 mm の場合 (つづき)

部品組み合わせ表(推奨)

注意 1辺をつくりあげる部品数のため、2辺以上に分割して使用しないでください。
落下防止パーツ(下向き設置時)が取り付けられないなど、正規の組み立てができない場合があります。



単位:mm

仕上がり寸法 (1辺の長さ)	直線ハウジング PFSH-AL (片側がコーナー:仕上がり寸法-150mm-1.5mm) (両側がコーナー:仕上がり寸法-150mm×2)			直線ディフューザー PFS-D (片側がコーナー:仕上がり寸法-170mm-1.5mm) (両側がコーナー:仕上がり寸法-170mm×2)			LEDモジュール FX50-LED (仕上がり寸法-100mm)	ジョイントモジュール PFSH-LED	ジョイント PFSH-JT	コーナーパーツ PFSH-LS	サイドキャップ PFSH-E
	形式	設定寸法*		形式	設定寸法*		形式				
		片側コーナー	両側コーナー		片側コーナー	両側コーナー					
500	PFSH-AL1020 × 3	348.5 × 2	200 × 1	PFS-D1020 × 3	328.5 × 2	160 × 1	FX50-LED 400 × 3	3個	4個	2個	1セット
1000	PFSH-AL1020 × 3	848.5 × 2	700 × 1	PFS-D1020 × 3	828.5 × 2	660 × 1	FX50-LED 900 × 3				
1500	PFSH-AL1520 × 3	1348.5 × 2	1200 × 1	PFS-D1520 × 3	1328.5 × 2	1160 × 1	FX50-LED 1400 × 3				
2000	PFSH-AL2520 × 3	1848.5 × 2	1700 × 1	PFS-D2520 × 3	1828.5 × 2	1660 × 1	FX50-LED 1900 × 3				

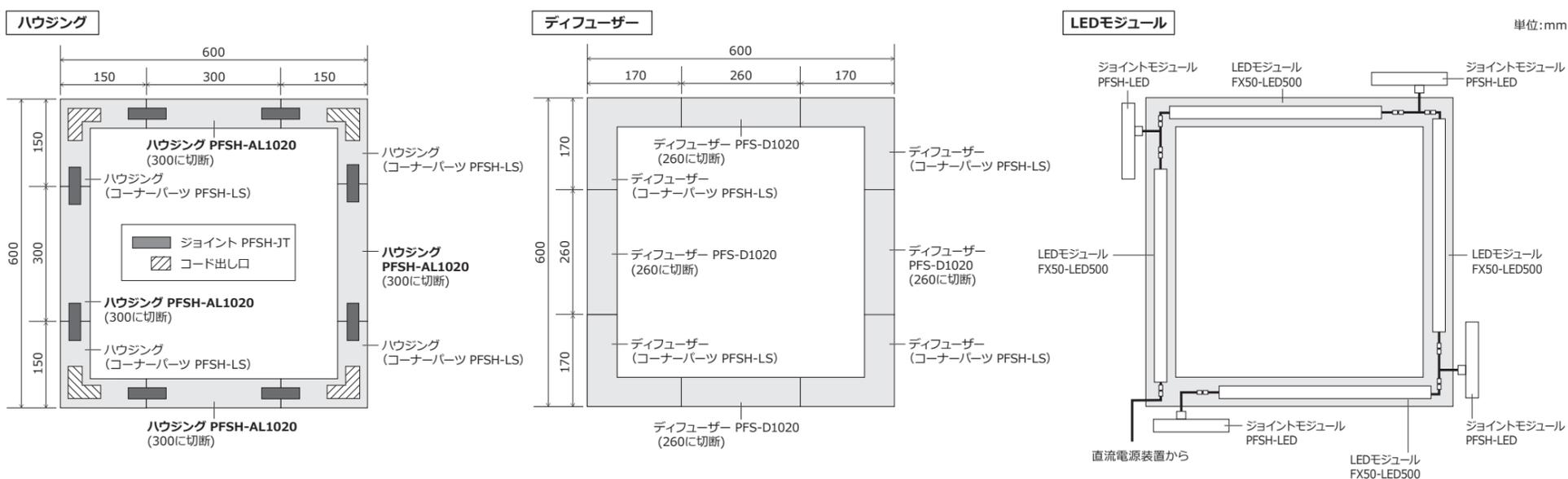
※ 熱膨張を考慮して各部分の長さを調整してください。使用環境、設置状況によって熱膨張率が異なります。
熱膨張率については、別紙の「取扱説明書<取り付け編>」をご覧ください。

コの字レイアウト：仕上がり寸法 600 mm × 600 mm の場合

使用部品

太字は本製品です。細字の部品は別売品です。

- **ハウジング** PFSH-AL1020 4 個
- **ディフューザー** PFS-D1020 4 個
- **コーナーパーツ** PFSH-LS 4 個
- **ジョイント** PFSH-JT 8 個
- **LEDモジュール** FX50-LED500 4 本
(仕上がり寸法からジョイントモジュールを引いた寸法を用意)
- **ジョイントモジュール** PFSH-LED 4 個

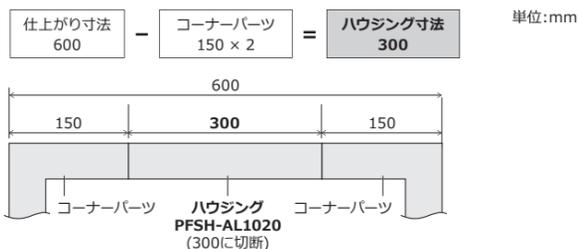


※ 熱膨張を考慮して各部分の長さを調整してください。使用環境、設置状況によって熱膨張率が異なります。
熱膨張率については、別紙の「取扱説明書<取り付け編>」をご覧ください。

口の字レイアウト：仕上がり寸法 600 mm × 600 mm の場合 (つづき)

ハウジングの長さの選定方法

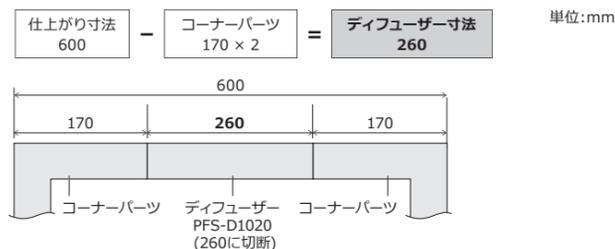
仕上がり寸法から「コーナーパーツの寸法(150mm×2)」を引いた長さになります。



※ 熱膨張を考慮して各部分の長さを調整してください。使用環境、設置状況によって熱膨張率が異なります。熱膨張率については、別紙の「取扱説明書<取り付け編>」をご覧ください。

ディフューザーの長さの選定方法

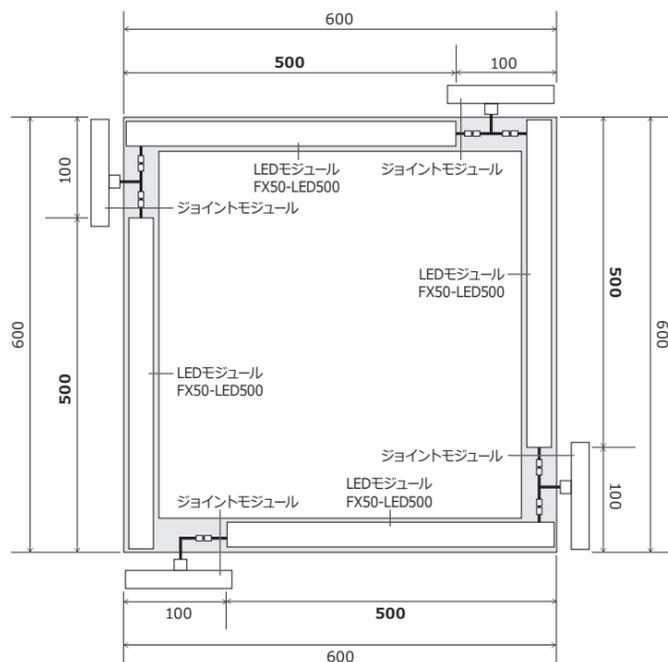
仕上がり寸法から「コーナーパーツの寸法(170mm×2)」を引いた長さになります。



※ 熱膨張を考慮して各部分の長さを調整してください。使用環境、設置状況によって熱膨張率が異なります。熱膨張率については、別紙の「取扱説明書<取り付け編>」をご覧ください。

LEDモジュールの長さの選定方法

LEDモジュール FX50-LEDは、50mm～5000mmまで、50mm単位で特寸加工を承ります。必要に応じて特寸加工したものを使用してください。LEDモジュールの全長は、仕上がり寸法から「ジョイントモジュール接続長(100mm)」と「端数(50mm単位)」を引いた長さになります。



端数が出る例
 仕上がり寸法が 540mm の場合
 $540 - 100 = 440$
 特寸加工は 50mm 単位のため
 40mm が端数となり、
 $440 - 40 = 400$
 LEDモジュールの長さは 400mm となります。

LEDモジュール・ジョイントモジュールを取り付けるときは

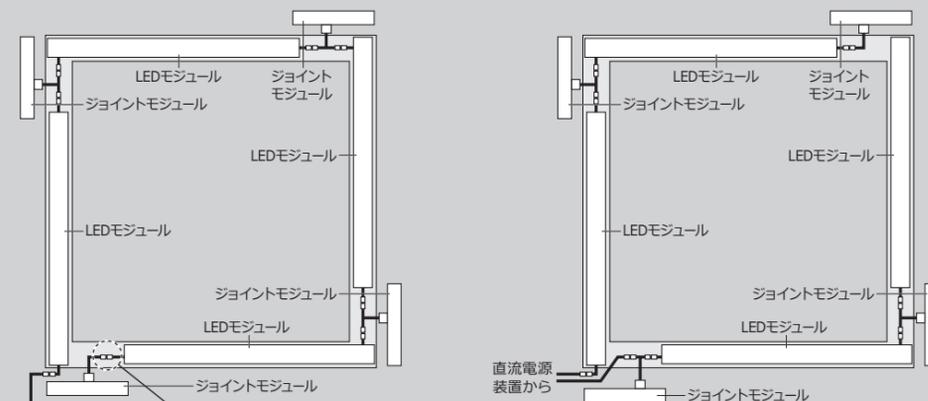
1 系統の LED モジュール連結合計長は 5000mm 以内です。また、1 系統につき接続できるジョイントモジュールは 4 灯までです。

◆ 1系統で使用する場合

4 辺の連結合計長を 5000mm 以内にしてください。

◆ 2系統で使用する場合

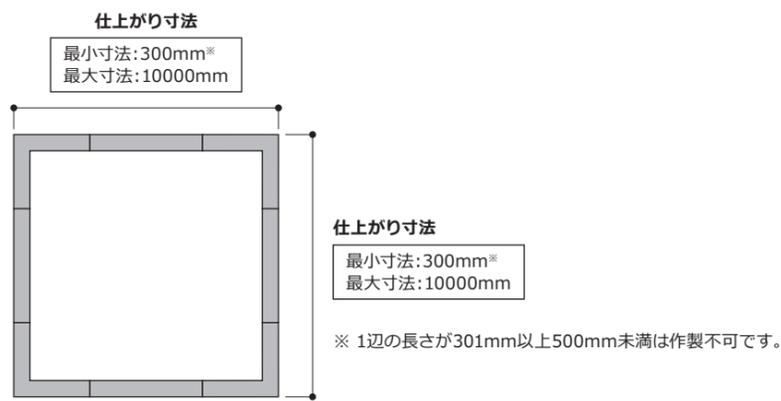
4 辺の連結合計長が 5000mm を超える場合は、直流電源装置を 2 つ使い、2 系統を組み合わせてください。



LEDモジュールの電源送りコネクタとジョイントモジュールの電源入力コネクタを接続します。現場でLEDモジュールを切断した場合は、LEDモジュールに電源送りコネクタが無い場合、ジョイントモジュールを電源入力側に接続してください。

部品組み合わせ表(推奨)

注意 1辺をつくりあげる部品数のため、2辺以上に分割して使用しないでください。落下防止パーツ(下向き設置時)が取り付けられないなど、正規の組み立てができない場合があります。



単位:mm

仕上がり寸法 (1辺の長さ)	直線ハウジング PFSH-AL (仕上がり寸法-150mm×2)		直線ディフューザー PFS-D (仕上がり寸法-170mm×2)		LEDモジュール FX50-LED (仕上がり寸法-100mm)	ジョイントモジュール PFSH-LED	ジョイント PFSH-JT	コーナーパーツ PFSH-LS
	形式	設定寸法*	形式	設定寸法*	形式			
500	PFSH-AL1020 ×4	200 ×4	PFS-D1020 ×4	160 ×4	FX50-LED 400 ×4	4個	8個	4個
1000	PFSH-AL1020 ×4	700 ×4	PFS-D1020 ×4	660 ×4	FX50-LED 900 ×4			
1500	PFSH-AL1520 ×4	1200 ×4	PFS-D1520 ×4	1160 ×4	FX50-LED 1400 ×4			
2000	PFSH-AL2520 ×4	1700 ×4	PFS-D2520 ×4	1660 ×4	FX50-LED 1900 ×4			

※ 熱膨張を考慮して各部分の長さを調整してください。使用環境、設置状況によって熱膨張率が異なります。熱膨張率については、別紙の「取扱説明書<取り付け編>」をご覧ください。